

中小企業が陥りやすい8つのワナと対策

1. 失敗を認めなくなってしまうワナ 失敗を認めずにズルズルと同じことを続けていると、取り返しのつかないことに	【対策】失敗を素早く認め軌道修正 失敗したら経営者ができるだけ速くその失敗を認めて軌道修正する
2. 社内の不満を放置してしまうワナ 不満を放置すると、優秀社員の流出、サボりや副業の横行などにより、企業業績の低下や組織の崩壊に	【対策】不満の発生源を元から断つ 社内に潜んでいる不満を見つけ出すとともに、予防とチームワークの強化に取り組む
3. 会社が崩壊する後継者選びのワナ 新社長により会社組織が不安になり混乱、社内の内紛や分裂を引き起こす	【対策】「事業承継」を学ぶ しっかり「事業承継」についてよく学び、慎重に後継者を選び、組織の不安や混乱を予防する
4. 安易な提案に飛びつくワナ ワンマン経営の即断即決があだになり、つい安易な提案に飛び乗ってしまう	【対策】意思決定プロセスのルール化 安易な経営判断で間違いを犯さないよう、意思決定のためのプロセスをルール決めしておく
5. 変化に反応できなくなるワナ 過去の経験や古いビジネススタイルに縛られ、経営者の考えが固定化してしまう	【対策】柔軟思考で変化に対応 新しい考えを積極的に学び続け、環境の変化に対して柔軟に考えて素早く対応する
6. 中途半端な経営多角化のワナ 本業がおろそかに、赤字垂れ流し、組織のモチベーション低下や不満の蓄積	【対策】撤退基準を決め全力で進める 新規事業に手を出すなら、利益目標と具体的計画を立てて撤退基準を決め、全力で進める
7. クレームを引き寄せるワナ クレームを言う人だけに対応すれば、クレームを引き寄せやすくなる	【対策】優良顧客を引き寄せる 優良顧客が引き寄せられてくるように接客やクレーム対応を工夫する
8. 過去の経験が思い込みになるワナ 過去の経験に頼りすぎること、思い込みによる間違った経営判断をしてしまう	【対策】思い込みで行動しない 思い込みで決めつけず、新しい考えを積極的に学び、時代の変化に柔軟に対応する

※中小企業の経営者は注意し、ワナに陥らないよう気をつけましょう。

記事ページ：<https://jp.tamatsulab.com/topics/2022nov2.html>



株式会社タマツラボ

〒468-0035
名古屋市天白区境根町149